若者好感 いいね

「予想よりしっくり」

平成に生まれた諸君は、新元号をどう受け止めたのだろうか。大学生がニュースについて語る新聞カフェが1日、静岡市中区の静岡文化芸術大で開かれた。参加した5人は、インターネット配信やテレビ中継を映したタブレット端末で、発表の瞬間を見守った。（鎌倉慶太）

新元号について話し合う静岡文化芸術大の学生たち＝1日、静岡市中区の同大で

新聞カフェ 中日新聞×静岡文化芸術大

「来た！」。午前11時41分ごろ、同大上空に菅義偉官房長官が現れると、学生たちが待ち構えた画面を上げた。「新元号は『令和』に決まりました」。菅氏がフリップを掲げると、「れいわ？」「おおいに」と互いに顔を見合わせた。字面を確認すると、「結構、良いね」と声をあげた。

中野七海さん（2年）＝文化政策学部＝はテレビやネットで予想されていた「安」の字が使われなかったことに「平成よりも明るい元号を期待していた分、少し残念」と話した。

ザイン学部＝は「令」は「命令みたいなイメージがあるけれど、『和』は柔らかい雰囲気がある。全体的にかわいい感じ」と好感をもっていた。

アシカも一筆 沼津の水族館

沼津市内の商業施設の水族館「あわしま海洋公園」（伊豆・三津シーパラダイス）では1日、豊洲パフォーマンスで人気のカリフォルニアシカ「グリル」がショーで新元号を披露した。口にくわえた筆で、「令和」の二文字を入れ物の画用紙にゆっくりと記した。

十九歳のグリルは書道歴十七年間のベテラン。「月くれば 中空から インターネットで人気を集めていた「水曜家族」で有名な成瀬が心惚

幼稚園から中学三年生まで書道を習っていたという鈴木まこさん（三年）＝文化政策学部＝は「平成よりバランスが整って書きにくい」としながらも「そのうち、慣れていくのかな」とほっとした様子。「これから幾多と書くであろう二文字に思いを巡らせていた。

沼津市内の商業施設の水族館「あわしま海洋公園」（伊豆・三津シーパラダイス）では1日、豊洲パフォーマンスで人気のカリフォルニアシカ「グリル」がショーで新元号を披露した。口にくわえた筆で、「令和」の二文字を入れ物の画用紙にゆっくりと記した。

十九歳のグリルは書道歴十七年間のベテラン。「月くれば 中空から インターネットで人気を集めていた「水曜家族」で有名な成瀬が心惚

学生の新元号の感想

中野七海さん	元号っぽい雰囲気がある
鈴木まこさん	平成の方が字のバランスは良い
高木千嘉さん	すぐになじみそう
西田あいらさん	意外とすんなり受け入れられた
望月環さん	由来を聞くと、しっくりくる

高木千嘉さん（同）＝デ

2019.4.2
中日新聞（朝刊）26ページ